



境港で始める、小さなマーケット。 市ゼミの参加者募集!

市ゼミは、境港で小さなマーケットをひらき、育てていくための学びと実践の場です。マーケットの考え方、主催者の役割、開催場所の見極め方、出店者との関係づくり、当日の準備や運営などを学び、実際にマーケットをオープンします。境港のまちなかで人々が出会い、言葉を交わし、小さな商いや新しい関わりが生まれていく。そんな場所を目指して、一緒に学びながら小さく始めてみませんか。経験は問いません。何かを始めたい方のご参加をお待ちしています。



さかえりビングラボは境港市委託事業の『新しい“まちなか”創生ビジョン策定業務』の一環として実施しています。小さな商いと実践を通して、境港のまちなかに訪れたくなる小さな目的地と、新しい担い手、日常の中の小さな経済活動を育てていきます。

さかえりビングラボ



小さな市から、まちの日常を育てる。

市ゼミ

今の段階で、商品や出店内容が

決まっていなくても大丈夫です。

「少し興味がある」「まずは話を聞いてみたい」

「出店以外の形で関わってみたい」

そんなところから、気軽にご参加ください。

対象イメージ

出店する人だけでなく、市をひらく人、支える人、場をつくる人も参加できます！

こんな
方に！



境港で
小さなマーケットを
ひらいてみたい



好きなことや
得意なことを、小さな
商いにしてみたい



商品やサービスを
実際の場で
試してみたい



朝市や
マーケットに
出店してみたい



地域の場づくりや
運営に
関わってみたい



まだ具体案は
ないけれど、
何か始めてみたい

参加内容

学ぶ、つくる、そして実際にひらいてみましょう！

座学1

8.22(土) 9:30

会場 みなとテラス

マーケットから、まちの日常を育てる

講師 山下裕子さん

ひと・ネットワーククリエイター／広場ニスト

地域の余地を“用がなくても日常的にそこに行こう”と感じられるような機運醸成づくりの際に、地域の伴走者の立ち位置で活動中。“アートと都市と公共空間研究会”メンバーとしても活動中。



内容

- 良いマーケットとは？
- マーケットが、まちに生み出すもの
- 全国各地のマーケット・広場活用の事例
- ワーク「境港の朝には、どんなマーケットがあると良いだろう？」



座学2

9.5(土) 9:30

会場 調整中
※境港市内です

マーケットをひらく準備をする

講師 又吉重太さん

地域づくりや行政計画、人材育成などに携わり、住民や地域の担い手とともに、活動を生み育てる取り組みを各地で支援。屋台を起点とした場づくりにも取り組み、書籍『日本のまちで屋台が踊る』の編者も務める。



内容

- 屋台とマーケットから考える、まちとの関わり方
- 主催者としての心構えと実務
- 出店する人や地域との関係づくり
- ワーク「名称、会場、レイアウト、事前準備、当日の流れ、どうする？」



準備・制作

9.19(土) ~
9.23(水)

市をひらくための準備・制作

マーケットで使う台や道具の制作、保管場所の準備など、実際に市をひらくための準備を行います。

※制作内容・会場は現在調整中です。



実践

9.27(日) ~
11.29(日)

朝の市、実践

期間中、毎週日曜日の朝に市を開催します。全10回の実践を通して、試し、振り返りながら、境港の日常に根づく市の形を探していきます。



●1回だけでも出店できる! ●あなたのオススメを売ってみるかも!!

1回だけの参加でもOK! /

参加費

定員

申込締切

各回

無料 30名 開催日前日まで

※会場、時間などの詳細は
決まり次第お知らせします。

お申し込みはこちら▶



お問い合わせ 最新情報はこちら▶

さかえリビングラボ運営事務局(株エートス内)
TEL. 050-3442-4309(永井)
MAIL. info@saposta.com
WEB. sakae-livinglab.jp

